

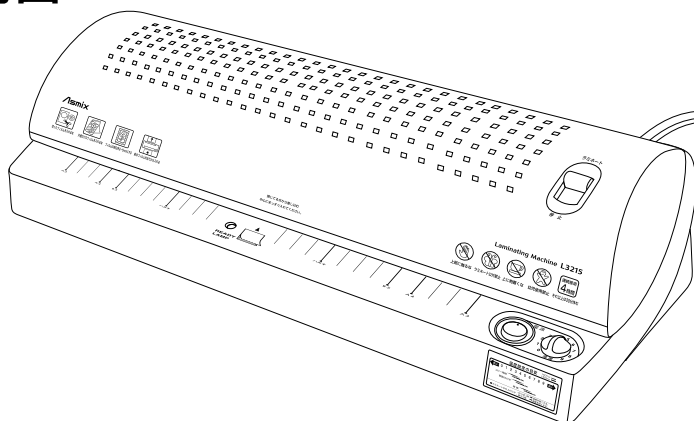
Asmix

Laminating Machine

ラミネーター

品番 **L3215**

取扱説明書



お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ご使用の前に、「安全上のご注意」(1、2ページ)を必ずお読みください。

この取扱説明書は保証書とともに、いつでも見る事ができる場所に保存してください。

ご注意

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買い上げの販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品及び付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

仕 様			
ウォームアップ時間	約7～9分間 (周囲の温度によって異なります)	操 作 機 能	ラミネート停止レバー 電源スイッチ・温度コントローラー
最大ラミネート厚	0.6mm (フィルムの厚さ含む)	制 御 機 能	電子式温度コントロール
ラミネート速度	約4.3mm/秒 (A3サイズ1枚当たり約101秒・50Hz) 約5.1mm/秒 (A3サイズ1枚当たり約84秒・60Hz)	コードの長さ	約1.7m
最大ラミネート幅	320mm (A3サイズ対応)	使用電源	AC100V (50/60Hz)
定格使用時間	4時間 (ウォームアップ時間含む)	消費電力	380W (50/60Hz)
設定温度	約100℃～135℃	外形寸法	W477×D195×H115mm (突起部含まず)
加熱方式	外部ヒーターチャンバー方式	質 量	約3.0kg
		付 属 品	取扱説明書・保証書

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

この取扱説明書および製品には、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う恐れがある」内容です。
	注意 この表示の欄は「けがをしたり財産に損害を受ける恐れがある」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分しています。(図記号の一例です)

	この記号は、してはいけないこと「禁止」内容です。
	この記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

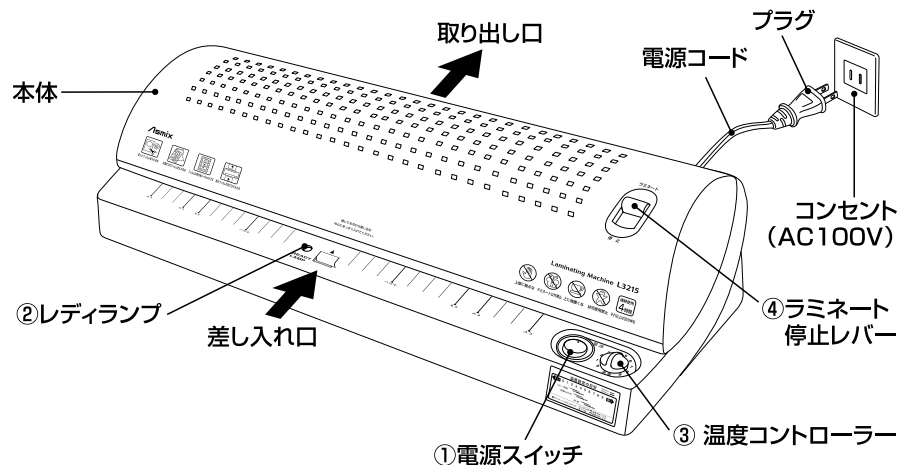
 警告	
 子供使用禁止	 水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。
 100V以外禁止	 絶対に分解したり 修理・改造をしない けがをする恐れがあります。 ※修理は販売店へご相談ください。
 禁止	 熱に弱い敷物の上、 燃えやすい物の近くで 使用しない 火災の原因になります。
 プラグを抜く	 禁止 ラミネーターの上に物を 置かない 発熱による火災の原因になります。
 禁止	電源コードが破損した時は、ご自身で修理せずに カスタマーサービスセンターにご相談ください。 ショート・感電・火災の原因になります。

①

 注意	
 禁止	電源コードを熱器具に近づけない 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	プラグをぬれた手で抜き差ししない 感電の原因になります。
	プラグは根元まで確実に差し込む 感電・火災の原因になります。
	移動させる時は、プラグを抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。
	プラグを抜く時は、電源コードを引っ張らず、プラグを持って抜く 電源コードが傷つき、ショート・感電・火災の原因になります。
 禁止	タコ足配線をしない 感電・火災の原因になります。
 プラグを抜く	長時間使用しない時は、プラグを抜く 事故や感電・火災の原因になります。
 禁止	故障の原因になりますので、絶対にラミネートしない ・フィルムが5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ ・片面だけのフィルムを使ったもの ・最大ラミネート厚（フィルムの厚さ含む）以上のもの ・紙以外のもの・・・金属、布、木、ガラス ・熱で溶けるもの・・・ビニール、プラスチック製カードなど ・熱で変色・変質するもの・・・感熱紙、クレヨン画、和紙など
 禁止	湿気や水気のある所で使用しない ショート・感電の原因になります。
 禁止	不安定な場所に置かない けがをする恐れがあります。
 禁止	直射日光の当る場所に置かない 変色、変形、故障の原因になります。
 禁止	ほこりの多い場所に置かない 故障の原因になります。
 禁止	屋外では使用しない ショート・感電の原因になります。
 禁止	落としたり、衝撃を与えない 故障の原因になります。
 禁止	ラミネート以外の目的で使用しない 故障の原因になります。
 禁止	シンナーやベンジンで拭いたり、殺虫剤をかけない ひびわれによるけが、ショート・感電・火災の原因になります。

②

各部の名称・スイッチ部の名称と働き



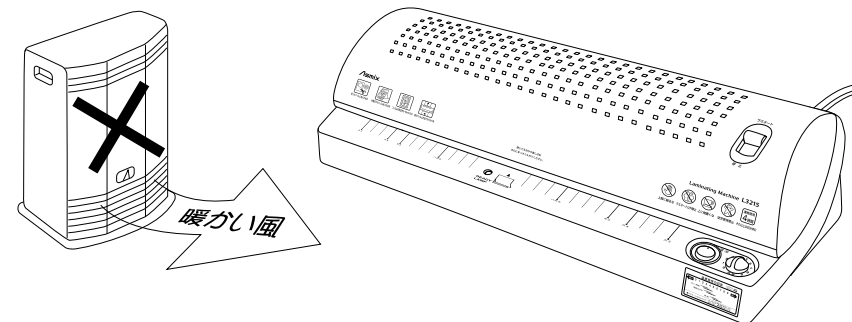
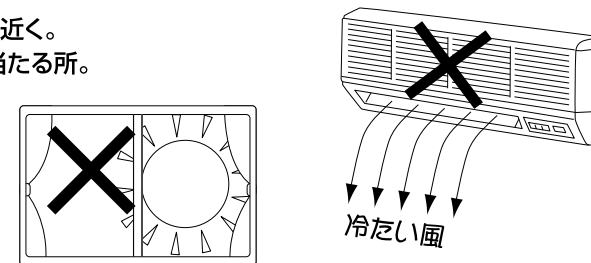
スイッチ部	名称と働き
	① 電源スイッチ (赤色) ・ON… スイッチの上(・側)を押すと、ランプが赤色に点灯して電源が入ります。 ・OFF… スイッチの下(・と反対側)を押すと、ランプが消え電源が切れます。 ・スイッチを「ON」にすると、「赤色」のランプが点灯し機械に電気が通じていることを表示します。
	② レディランプ (緑色) ・スイッチを「ON」にしてから約7～9分後に「緑色」のランプが点灯しラミネートできる状態を表示します。
	③ 温度コントローラー ・ラミネートする厚みに合わせた温度を設定することができます。右へ回せば温度が高くなり、左へ回せば温度が低くなります。
	④ ラミネート停止レバー ・ラミネート… ラミネートする時は、必ず「ラミネート」の位置に合わせます。 ・停止… フィルムの差し入れをやり直す時、途中でフィルムが詰まった時に、ラミネート停止レバーを強く手前に引き、「停止」の位置に合わせてフィルムを取り出します。

ご使用前の準備

1.設置場所を決めてください。

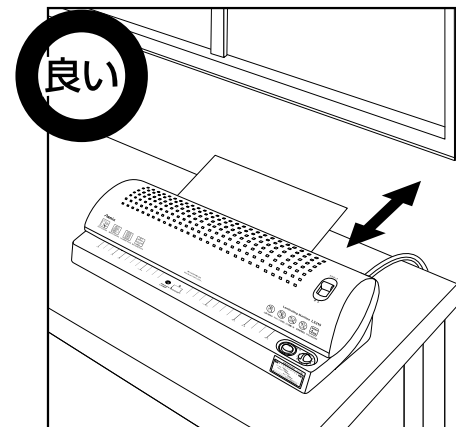
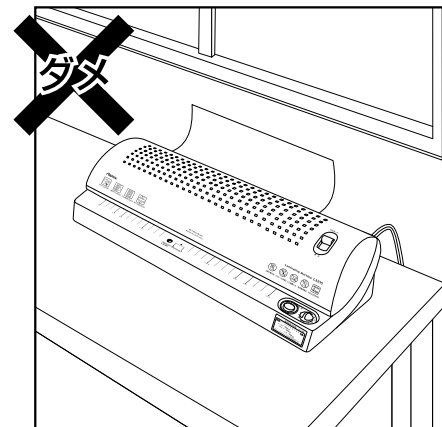
★このような場所には置かないでください。

- ・ストーブなど発熱する物の近く。
- ・クーラーなど冷気の直接当たる所。
- ・直射日光の当たる所。
- ・風通しの悪い所。
- ・傾いている所。
- ・不安定な場所。
- ・熱に弱い物の近く。
- ・燃えやすい物の近く。
- ・ほこりの多い場所。



2.ラミネーターの後ろを十分開けてください。

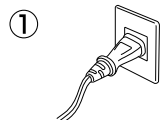
・フィルムが出てきた時に壁などにつかえないように。



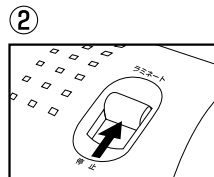
ラミネートの仕方

① プラグをコンセントに差し込んでください。

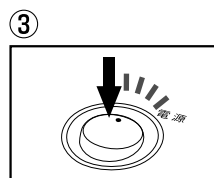
・コンセントや配線器具の定格を超える使い方やAC100V以外での使用はしないでください。



② ラミネート停止レバーを「ラミネート」の位置にしてください。

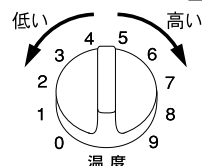
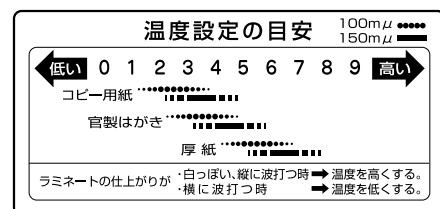


③ 電源スイッチを「ON」にすると、「赤色」のランプが点灯し運転が始まります。



④ 温度の設定

温度コントローラーで下の表を参考に適切な温度に調整します。

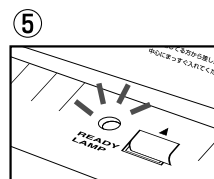


- 温度コントローラーは数字が小さく（左回り）なるにつれて、ラミネート温度が低くなり、逆に数字が大きく（右回り）なるにつれて高くなります。
- ラミネート温度により、仕上がりを調整できます。
- ラミネートの仕上がりが白っぽい、縦に波打つ時は、熱不足ですので温度を高くしてください。また、横に波打つ時は、逆に熱が加わり過ぎていますので温度を低くしてください。

⑤ レディランプが「緑色」に点灯するまで待ちます。

スイッチを「ON」にしてから約7～9分後に「緑色」に点灯します。（周囲の温度によって異なります。）

ウォームアップが不十分だと、きれいにラミネートできません。

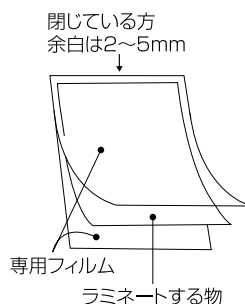


⑥ 専用フィルムに用紙をはさみます。

1. 閉じている方に突き当ててはさんでください。
2. フィルムの余白を2～5mm残してはさみます。

フィルムの余白を必ず2～5mmにする。閉じ側も余白を必ず2～5mmにする。

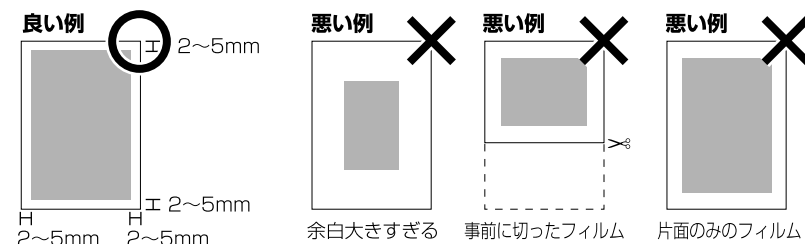
厚紙や黒っぽい用紙をラミネートする場合には熱不足になることがあります。連続してラミネートする時は間隔を約10～20秒あけて使用してください。



ラミネートの仕方

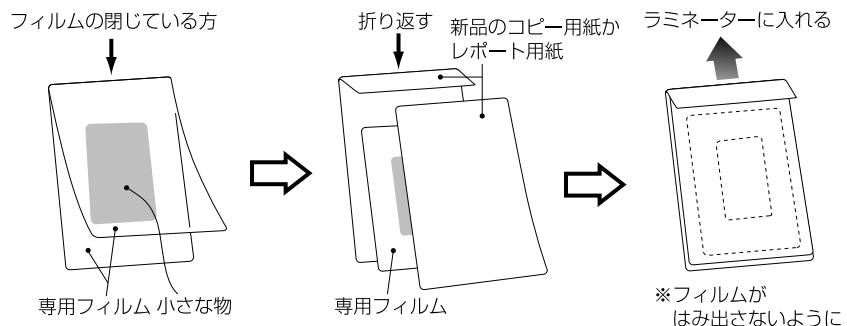
■正しいはさみ方

悪い例はフィルム詰りの原因になります。



■フィルムの余白が5mm以上あく場合のはさみ方

- ① フィルムにはさむ。
- ② 新品のコピー用紙かレポート用紙などの用紙で上下をカバーする。
- ③ 必ずフィルムの閉じている方から入れる。

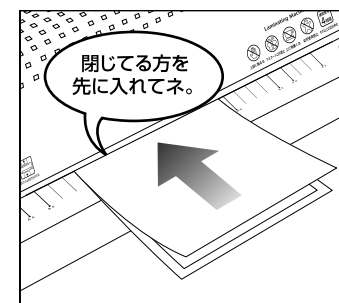


新品のコピー用紙かレポート用紙で上下をカバーしてラミネーターに通さないと、ローラーに巻き付く場合があります。

⑦ フィルムの閉じている方を、真っすぐにゆっくり差し入れ口に入れます。

自動的に入り始めたら手を離します。

斜めに入れるとフィルムがしわになったり、途中で詰まったりします。

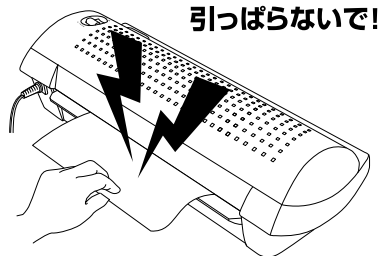


ラミネートの仕方

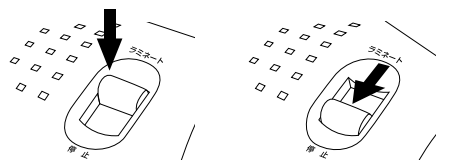
⑧ 取り出し口からラミネートされたものが出てきます。

無理に引っ張り出さないで完全に出てから取り出してください。

ラミネートが終わっても取り出さないでフィルムの後ろが加熱により曲がります。



ラミネートを途中で止める時
ラミネート停止レバーを強く手前に引き、「停止」にしてフィルムを取り出してください。



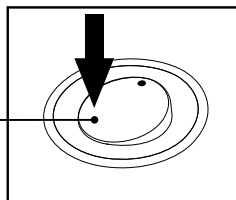
⑨ 使い終わったら必ず電源スイッチを「OFF」にしてください。

※電源を入れてから4時間以内に「OFF」にしてください。

長時間、使用しない時はコンセントからプラグを抜いてください。



電源スイッチ
(消える)



Asmix ラミネーター専用フィルム一覧表 (L3215で使用できます。)

製品名	サイズ(mm)	150μm	100μm	UVカット	マット	粘着
IDカードサイズ用	57× 82	○	○	○		○
一般カードサイズ用	60× 90	○	○	○		
名刺サイズ用	60× 95	○	○	○	○	○
定期券サイズ用	65× 95	○	○	○		
カードサイズ用	68× 99		○	○		
診察券サイズ用	70× 100	○	○		○	
写真サービス判用	95× 135	○	○	○		○
写真パノラマ判用	95× 262		○			
手札プロマイドサイズ用	100× 146	○	○	○		
はがきサイズ用	109× 154	○	○	○	○	
B6サイズ用	138× 192		○	○		
A5サイズ用	158× 220		○	○		
B5サイズ用	192× 267	○	○	○		
A4サイズ用	220× 307	○	○	○	○	○
B4サイズ用	267× 374	○	○	○		
A3サイズ用	307× 430	○	○	○		

ラミネートできるのは総厚0.6mm
(フィルムの厚さを含む)までです。

専用 フィルム厚	150μm (0.15mm)	100μm (0.1mm)
フィルム 1組の厚さ + 用紙の厚さ 総厚	0.3mm + 0.3mmまで 0.6mm	0.2mm + 0.4mmまで 0.6mm

主な紙の厚さの目安	
新聞紙	0.07mm
コピー用紙	0.09mm(64g/m ²)
雑誌表紙	0.09~0.2mm
雑誌本文	0.04~0.07mm
カタログ	0.1~0.22mm
官製はがき	0.2mm
名刺	0.2~0.25mm
写真	0.2~0.25mm
ポストカード	0.24~0.37mm
診察券・和紙	0.25~0.4mm

使用される場合に、次の注意をお守りください。

- ラミネートフィルムは、「アスミックス」の専用フィルムをご使用ください。
他社製品をご使用になりますと、故障の原因になります。
- ラミネートできる厚さは0.6mm (フィルムの厚さ含む) までです。
- フィルムの余白は2~5mmにしてください。
5mm以上余白があるとローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- フィルムを片面だけ使ってラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- フィルムに何も入れないでラミネートしないでください。
ローラーに巻き付き、機械の中に詰まります。
- 何枚かラミネートする時は、10~20秒間隔で使用してください。
間隔をあげないと、温度が下がりラミネートがきれいにできません。
- 連続してラミネートする時は、前のフィルムを完全に取り出してから
次のフィルムを入れてください。
機械の中に詰まる原因になります。
- 連続使用可能時間は、4時間までです。
電源スイッチを入れて、ラミネートをしなくても4時間たったら30分電源を
切り休ませてください。休ませないと仕上りが波打ったり、ヒューズが切れる
場合があります。
- ラミネート以外の目的で使わないでください。
故障の原因になります。
- はがしたり、やり直したりできません。
十分注意してください。
- 絶対にラミネートしてはいけないもの。
・フィルムの余白が5mm以上あるもの、何もはさまないフィルムのみ
・片面だけのフィルムを使ったもの
・最大ラミネート厚(フィルムの厚さ含む) 以上のもの
・紙以外のもの…………… 金属、布、木、ガラス
・熱で溶けるもの…………… ビニール、プラスチック製カードなど
・熱で変色・変質するもの…………… 感熱紙、クレヨン画、和紙など
- 湿った紙、折れたままの紙、反ったままの紙はラミネートしないでください。
気泡ができたり、仕上がりが不良になったり、機械のなかに詰まったりします。

1. カラーコピー、プリンターの
インキは変色しませんか？

大丈夫です。

2. 写真は変色しませんか？
DPEすべて

大丈夫です。

ただし、フィルムの貼ってあるインスタント
写真は熱に弱いのでできません。

3. 押し花をラミネートできますか？

総厚0.6mm（フィルムの厚さ含む）まで
ならできます。

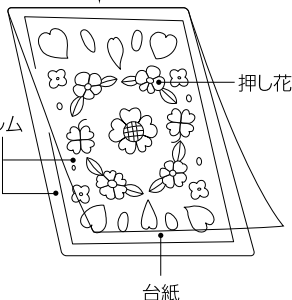
押し花をラミネートする方法

1. あらかじめ乾燥した「押し花」と台紙を
用意してください。

押し花

台紙

2. フィルムにはさみます。
フィルムの閉じている方



3. 新品のコピー用紙かレポート用紙で
上下をカバーします。

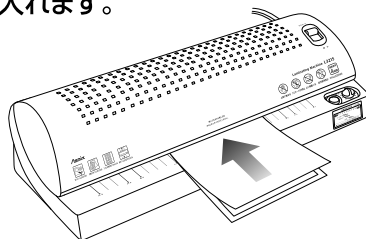
専用フィルム

折り返す

新品のコピー用紙か
レポート用紙

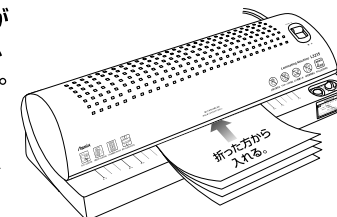
4. 必ずフィルムの閉じている方から
入れます。

- ラミネーターは生花を「押し花」にする
機械ではありません。
- 新品のコピー用紙かレポート用紙で
カバーしてラミネーターに通さないと、
ローラーに巻き付く場合があります。
- 茎など厚みのある部分は、しわになる
ことがあります。



ローラーのそうじ

- 80枚位ラミネートするとローラーにフィルムの接着剤が
残り、フィルムにゴミとして残ったり、ローラーにフィルム
が巻きつく原因になります。定期的にそうじをしましょう。
- 1. 温度コントローラーを「5」にしてレディランプが
緑色に点灯したら、
- 2. 新品のコピー用紙または厚紙等を2枚2つ折りにして、
ローラー全体を10回位空通ししてください。
- ※コピー済みの用紙はトナーが熱で溶け
故障の原因になりますので使用しないでください。



1回毎に新しい
面を通す。10回位。

本体のそうじ

- 柔らかい布でカラ拭きしてください。
- 汚れがひどい時は中性洗剤を入れた水を布に少しつけて拭き、その後乾いた布で拭きとってください。

お
願
い

- シンナー、ベンジン、ガソリン、クレンザー
などは絶対に使用しないでください。
- 分解したり修理、改造は絶対にしないでください。

本体のそうじの時は、コンセント
からプラグを抜いてください。

故障かな？と思われた時

修理を依頼される前に、ぜひ下記のチェックをしてください。

こんな時は	処 置
スイッチを「ON」にしても動かない。	●プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
フィルムが入っていかない。	●規定以上の厚さのものを入れていませんか？ ラミネートできるのは総厚0.6mm（フィルムの厚さ含む）までです。
フィルムが波打ちしたり、 変形してラミネートされる。	●フィルムの余白が多い原稿をラミネートしていませんか？ フィルムの上下を紙でカバーしてラミネートしてください。
フィルムが縦に波打つ。 十分にラミネートされない、 白っぽい。	●レディランプは点灯していますか？ ウォームアップが完了し、レディランプが点灯するまでお待ちください。 ●厚手の用紙を連続してラミネートしていませんか？ 厚手の用紙の場合は連続してラミネートせず、少し時間をあ けてからラミネートしてください。 ●ラミネートの温度が低すぎませんか？ 温度コントローラーのダイヤルを1～2目盛り上げてください。 (レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムが横に波打つ。	●ラミネートの温度が高すぎませんか？ 温度コントローラーのダイヤルを1～2目盛り下げてください。 (レディランプが点灯してからラミネートしてください。)
フィルムや用紙がしわになる。	●用紙に反り、しわ、ゆがみはありませんか？ 平らな用紙をお使いください。 ●用紙が濡れていませんか？ プリンターのインクやのりは十分に乾いてからラミネートしてください。

以上のチェックを行っても直らない場合は、まずお求めの販売店へ下記の事項をできるだけ詳しくご連絡ください。

① 故障状況 ② 品番「L3215」 ③ ご購入年月日（保証書に記入されています。）

保証とアフターサービス よくお読みください

修理やご不明な点などのご相談は、まず、お買い上げの販売店へお申し付けください。

■ 保証書(別添)

保証書は、「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
内容をよくお読みのうえ、大切に保存してください。

■ 保証期間

お買い上げの日から1年間です。

保証期間中でも、有料になることがありますので保証書をよくお読みください。
※本機を分解されますと、保証が無効になります。

■ 修理を依頼される時は

P.10「故障かな?と思われる時」をご確認ください。それでも異常がある時は、使用をやめて、お買い上げの販売店に保証書を添えてこの製品を **お持込** のうえ、修理をお申し付けください。

● 保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきます。

● 保証期間を過ぎている時は

修理によりご使用できる場合には、ご要望により有料で修理させていただきます。

● 修理料金の仕組み

修理料金は、基本料・技術料・部品代等で構成されています。

基本料:診断・点検等の費用です。

技術料:故障した製品を正常にするための修理・調整等の作業にかかる費用です。

部品代:修理に使用した部品代金です。

■ 出張修理は行っておりません。

点検や修理の発送のために外箱・緩衝材(発泡スチロール等)を保存しておいてください。

■ お問い合わせは

この製品についてのご意見・ご質問はカスタマーサービスセンターへお申し付けください。

お願い 修理を依頼される時は、付属品も一緒にお持込ください。

■ 便利メモ お買い上げ日・販売店名を記入されると便利です。

お買い上げ日	販売店名
年 月 日	電話() —

愛情点検

長年ご使用のラミネーターの点検を!

【ご使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。】



このような
症状は
ありませんか

- 電源を入れても可動しなかったり、途中で止まったりする。
- 電源コードに傷があったり、電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- 異常な発熱、異音、異臭がする。

故障や事故防止のために、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。

株式会社アスカ

カスタマーサービスセンター

TEL03-5690-9412

受付時間:AM10:00~12:00

PM 1:00~ 5:00

月曜日~金曜日

(祝祭日・年末年始・夏季休暇期間を除く)

2012年02月 第1版